

第2回 久留米市まち・ひと・しごと創生会議分科会  
各委員からのご意見への対応について

参考資料②

No.	意見者	意見の概要	対応
1	久留米大学 有馬 理事	・暫定版における施策の基本的方向で「久留米とんこつ戦略の推進」とはどのような意味なのかわかりにくい。	・ご意見を踏まえ、「観光と文化で人を呼び込む」に修正します。
2	久留米商工会議所 穴見 専務理事	①総合戦略策定においては、県（の支援）との関連についても整理されたい。 ②「女性の活躍」が「ワークライフバランス」の中での記載に止まってよいのか。	①県の総合戦略（案）も勘案しながら、策定を行います。 ②ご意見を踏まえ、「女性活躍促進事業」と「ワーク・ライフ・バランス応援事業」とに分けて整理します。
3	久留米市農業協同組合 森光 専務	・結婚への意識を高め、出会いの場をつくるような方策を充実し、結果的に人口が減少しないような取り組みが必要である。	・「くるめぐりあい応援事業」における具体的な取り組みとして盛り込んでいます。
4	久留米男女共同参画推進ネットワーク 永延 事務局長	・健康に妊娠して健康に子どもを産むということを考えようというのであれば、まずは安定した雇用が大事であるし、若い女性など当事者の意見をしっかり聞くことが大切ではないかと思う。	・「雇用・就業応援パッケージ」や「安定した雇用を創出する」の政策事業において、安定した雇用に向けた取り組みを盛り込んでいます。また、事業推進にあたっての参考とさせていただきます。
5	久留米市小学校父母教師会連合会 西田 母親副委員長	・安心して学べる教育環境を整備することが重要である。「くるめっ子塾」の取り組みに加え、（学力向上による）平均点を上げる、底上げすることを狙いとした取り組みも大切である。	・「げんきに学ぶくるめっこ事業」において、学力向上に向けた取り組みを盛り込んでいます。
6	西日本エリートスタッフ 能塚 業務部長	・（まち・ひと・しごと創生の取り組みについて）実際に久留米市でもこのような取り組みが既に始まっていることや、これだけの調査をしていること、未来に向けたこのような会議が行われているということを、ぜひとも小中学生や若い子どもたちにも知っていただくためにも、情報を発信していただきたい。	・総合戦略やその策定過程については、市HP等を活用して積極的な情報発信を行います。
7	(株)アルカディア 生嶋 総務部長	①久留米市の保育料が全国に比べて35%ほど低いことや、通院が小学校3年生まで入院が中学校3年生までという支援制度があることを、（これから結婚する若い世代に向けて）きちんと伝えていくことも大切である。 ②当社では、出会いの場の創出として婚活パーティーなども行っており、市と協力して「まちコン」のような形でできるようになれば、より結婚に興味を持ってもらえるようになるのではないかと。	①『「久留米暮らし？いいね！』事業』において、久留米暮らしのよさを知ってもらう取り組みを盛り込んでいます。 ②「くるめぐりあい応援事業」において、出会いの場の創出等の取り組みを盛り込んでいます。官民連携など具体的な実施手法については、事業を推進していく際の参考とさせていただきます。

No.	意見者	意見の概要	対 応
8	久留米市 校区まちづくり 連絡協議会 寺崎 幹事	<p>①「高齢者に注目することが大切で、40歳、50歳の方が、今から運動をやっていく意識を高めていくことが必要」との日高先生の意見に賛同する。</p> <p>②母子家庭の貧困が、子どもに影響している。子どもを育てる親をどのように仕事に就かせるかということが大切である。</p> <p>③仕事をリタイアした人でも60歳代はまだ仕事の知識があります。その様な人たちをどのように地域社会づくりに活かしていくのかということも大切である。</p>	<p>①「健康のびのび事業」において、運動の普及・啓発の取り組みを盛り込んでいます。</p> <p>②総合計画では、貧困の連鎖の防止に向けた総合的な取り組みを進めることとしており、本年中に国・県が取りまとめる予定のひとり親・多子世帯支援策等を踏まえ、充実に向けた検討を進めていくこととしております。その参考とさせていただきます。</p> <p>③「高齢者の現役活躍支援事業」において、高齢者が経験や技能、知識を活かす機会を増やす取り組みを盛り込んでいます。</p>
9	連合福岡 北筑後地 域協議会 久保 副議 長	<p>・（男女共に）どうしても仕事を辞めざるを得なかったひとへの再就職支援や創業活性化にぜひ力を入れて欲しい。</p>	<p>・「雇用・就業応援パッケージ」の中で、再就職支援や創業活性化に向けた取り組みを盛り込んでいます。</p>
10	久留米工 業大学 大森 教授	<p>①農業の成長産業化の中で、きちんとブランド化をして、それを戦略的に売っていくことが大切である。</p> <p>②防災や防犯、そういう面にも力を入れていかなければ安心して子どもを外で遊ばせられないとか、あるいは地震や洪水が起きたときに安心して住めないとか、その様なことがないような取り組みも基本的に必要ではないか。</p>	<p>①「久留米農産物の販売力強化事業」において、農産物のブランド化の取り組みを盛り込んでいます。</p> <p>②「セーフコミュニティ推進事業」や「防災対策事業」において、防災や防犯など安心した暮らしを守る取り組みについて盛り込んでいます。</p>
11	久留米信 愛女学院 短期大学 山下 学科 長	<p>※ 参考 基礎調査については、属性ごとにクロス集計をするなどの分析が必要。（高齢者の意見が反映できているのか。）</p>	<p>・属性ごとのクロス集計など、データを活用してより詳細に分析を行い、計画の推進に役立てます。</p>
12	聖マリア学 院大学 日高 教授	<p>①妊娠・出産・育児、それから、安心安全な子育てシステムを地域として構築するということを是非やりたい。</p> <p>②生涯スポーツ振興事業について提示されているが、ラジオ体操やウォーキングだけでは不十分。これだけでは筋力はアップしない。生涯のライフスタイルに併せて、年代別に分けて必要なスポーツを検討していくことが、結局は高齢者を支えることにもつなげる。</p>	<p>①ご意見につきましては、「子育てつよーいみかた事業」を推進する際の参考とさせていただきます。</p> <p>②ご意見につきましては、「健康のびのび事業」を推進する際の参考とさせていただきます。</p>

No.	意見者	意見の概要	対 応
13	久留米商 工会議所 穴見 専務 理事	久留米は医療環境に恵まれている。また、久留米大学にはスポーツ科学もある。そういった中で「健康」という切り口での取り組みを推進してはどうか。 産業面でも「健康」は重要なキーワード。食品企業と医療、福祉関連企業が連携した病院食などへの活用などは食育にも通じる。	・ご意見につきましては、「豊かな農産物を活かす食と農の連携強化事業」を推進する際の参考とさせていただきます。
14	久留米市 校区まちづく り連絡協議 会 寺崎 幹事	学術論文のような総合戦略にならないようにお願いしたい。久留米市民のいろんな方が読まれるので、読みやすく、読みたくなるような文章で書いていただきたい。	・ご意見の趣旨を踏まえ、市民の皆さまが読みやすく理解しやすい記載に努めています。
15	久留米市 校区まちづく り連絡協議 会 寺崎 幹事	将来、地域社会は今の子どもたちが支え、担っていく。この世代に今からどうアプローチしていくか（理解を深める環境づくり）。	・総合計画における、「地域子育て応援事業」推進にあたっての視点として参考とさせていただきます。
16	久留米市 校区まちづく り連絡協議 会 寺崎 幹事	子どもを育てる親に対する仕事、職場環境の実現。 特に母（夫）子家庭の生活力支援（生活できる収入と安定した仕事＝「ゆとりのある暮らし」実現対策）	・総合計画における、「ひとり親家庭の自立支援」において、県や関係機関と連携して、ひとり親世帯の自立と安定した暮らしの確保を図ります。
17	久留米市 校区まちづく り連絡協議 会 寺崎 幹事	子ども世代が担うまでは、伝統も文化も仕事も受け継いでいる60歳以上の世代がしっかり担っていくこと。そして次の世代（30～40歳代）に引き継ぐ役割がある。	—
18	久留米市 校区まちづく り連絡協議 会 寺崎 幹事	30歳～50歳代は、今はしっかり働いて家族を養うしかない。この世代には、「仕事」「就職」のチャンス・環境づくりを。	・新たな産業拠点の整備や産業集積の推進、また創業支援等の事業を通じて、安定した雇用を創出してまいります。
19	久留米市 校区まちづく り連絡協議 会 寺崎 幹事	教育・文化に関する事業強化 久留米は「文化」（芸能・芸術含む）の育成に力を入れるべき。豊富な素材は際限なく生かせる。	・「文化芸術・スポーツによる楽しみ創出事業」及び「音楽によるまちづくり事業」を通じて、市民の文化芸術鑑賞機会等の充実を図ってまいります。